

CLARiX ハードウェア – Self Study

コース概要



e-Learning

この専門レベルのコースでは、CLARiX ストレージ・プラットフォームの CX シリーズの各種ハードウェア・コンポーネントの基礎を学習します。このコースは、CLARiX の導入に焦点を合わせたクラスルーム・トレーニングの受講前提条件となります。

コース番号:	MR-9WP-CLHWSP-JPN		
受講形式:	自習教材	期間:	2 時間

受講対象者

このコースは、現在次の業務に携わっている担当者、または今後携わる予定の方を対象としています。

- CLARiX ストレージを使用したカスタマー・ソリューションの導入

受講前提条件

受講前提条件はクラスに参加する前に修了しておく必要があります。受講前提条件となるコースは、次のとおりです。

- CLARiX の基礎 – Self Study (MR-9WP-CLRNFD-JPN)

-または-

- EMC テクノロジーの基礎

-および-

- CLARiX の機能 – Self Study (MR-9WP-CLRFSP-JPN)

このコースを受講する前に、受講者は、IT の概念を十分に理解し、ストレージの概念についての基本的な知識を習得しておく必要があります。

目的

このコースを受講すると、下記のことを学ぶことができます。

- CLARiX ハードウェア・コンポーネントの設置
- CLARiX 管理トポロジーの説明
- アレイの初期化の完了

モジュールの内容

各モジュールは、コースの目的に対応するように設計されています。このコースには、次のモジュールが用意されています。

- ハードウェア・コンポーネント
- ホストとの接続性
- 管理トポロジー
- アレイの初期化

CLARiX ハードウェア – Self Study

コース概要



e-Learning

実習

実習では、学習した内容を確認します。このコースの実習は、次のとおりです。

- なし

実力テスト

実力テストでは、学習した知識やスキルを確認します。このコースの受講後にはオンライン・テストがあります。